

平成30年5月2日  
独立行政法人水資源機構  
沼田総合管理所

平成30年4月25日 融雪に伴う出水で  
やぎさわ ぼうさいそうさ  
矢木沢ダムは、防災操作を行いました。

防災操作により矢木沢ダムに貯留（約164万 $m^3$ ）

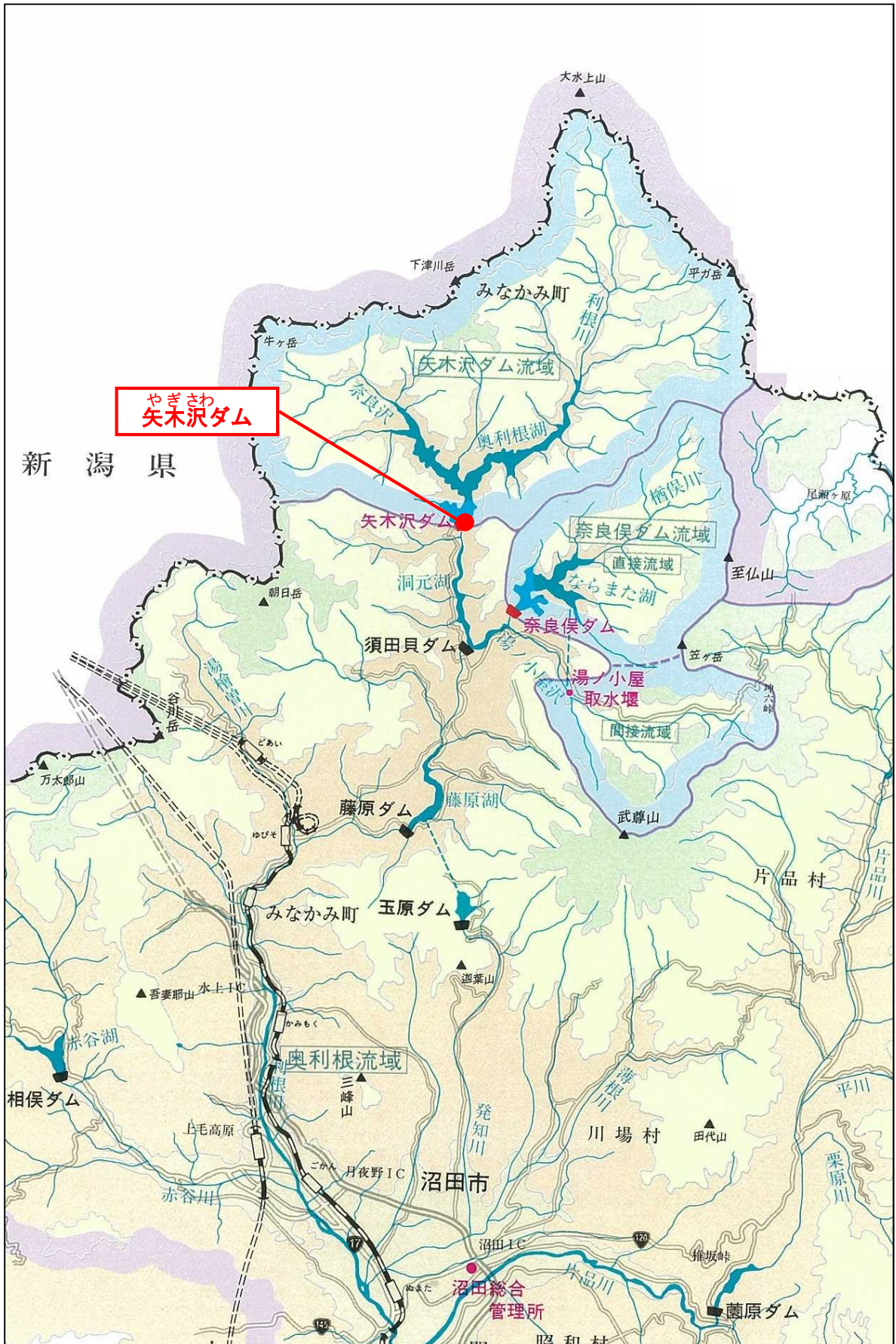
融雪によって、ダムへの流入量が増えたことにより、25日6時  
10分に流入量が洪水量（毎秒100立方メートル）に達したため、防  
災操作を実施し、ダムに約164万立方メートルを貯留しました。

今後も、矢木沢ダムでは適切に防災操作を実施し、下流地域の洪水被  
害の防止・軽減に努めていきます。

※防災操作とは、降雨等によりダムに流れ込む水の一部をダムに一時的  
に貯め込んで、ダムから下流に流れ出す量を減らし、下流の川の水位を  
低減させることです。

注) 数値は速報値です。

■位置図



■ 矢木沢ダムでの防災操作の状況図

